

茶友会

輸送サービス労組 御茶ノ水営業統括センター分会
JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION - OCHANOMIZU

2023.9.4

No.2



社員ではなく**社友会に投資**する会社!!

夏季手当の不足分を求めた 団体交渉の中で、会社が社友会について言及したのですが、その内容は耳を疑う内容でした!

輸送サービス労組は2023年度夏季手当について「3.2カ月+10万円」を要求しましたが、会社からは「2.5カ月+5万円」の回答が出されたため、不足分の「0.7カ月+5万円」を求め、申38号を申し入れています。

社友会は社員の自主的な集まりである。
一定のルールに基づいて
補助を出すことはある。

自主的な集まりに補助を出すの!?
その“ルール”を問うも、答えないJR東日本の経営幹部!

財務の学習会の中で「一人あたり2,300万円の借金を背負った」と危機感を煽る解説を行っていると聞こえてくる一方で、**一部社員を除くように勧誘が行われている社友会に対して、会社として補助を出している実態が明らかになりました!**会社としての補助は、一個人のポケットマネーではなく、手順を踏んで決裁された会社の「予算」であり、それは全社員平等に支払われるべきものです。一部の人しか勧誘されない組織の、さらに一部の人しか参加できないクルージングやBBQに、会社のお金が使われている!**だったら、全社員の苦勞に報いるために平等に支給するべきではないでしょうか?**

**皆さん! 冷静に考えてみてください!
会社のお金の使い方、おかしいと思いませんか!?**

- あなたの率直なご意見、輸送サービス労組までお寄せください! -